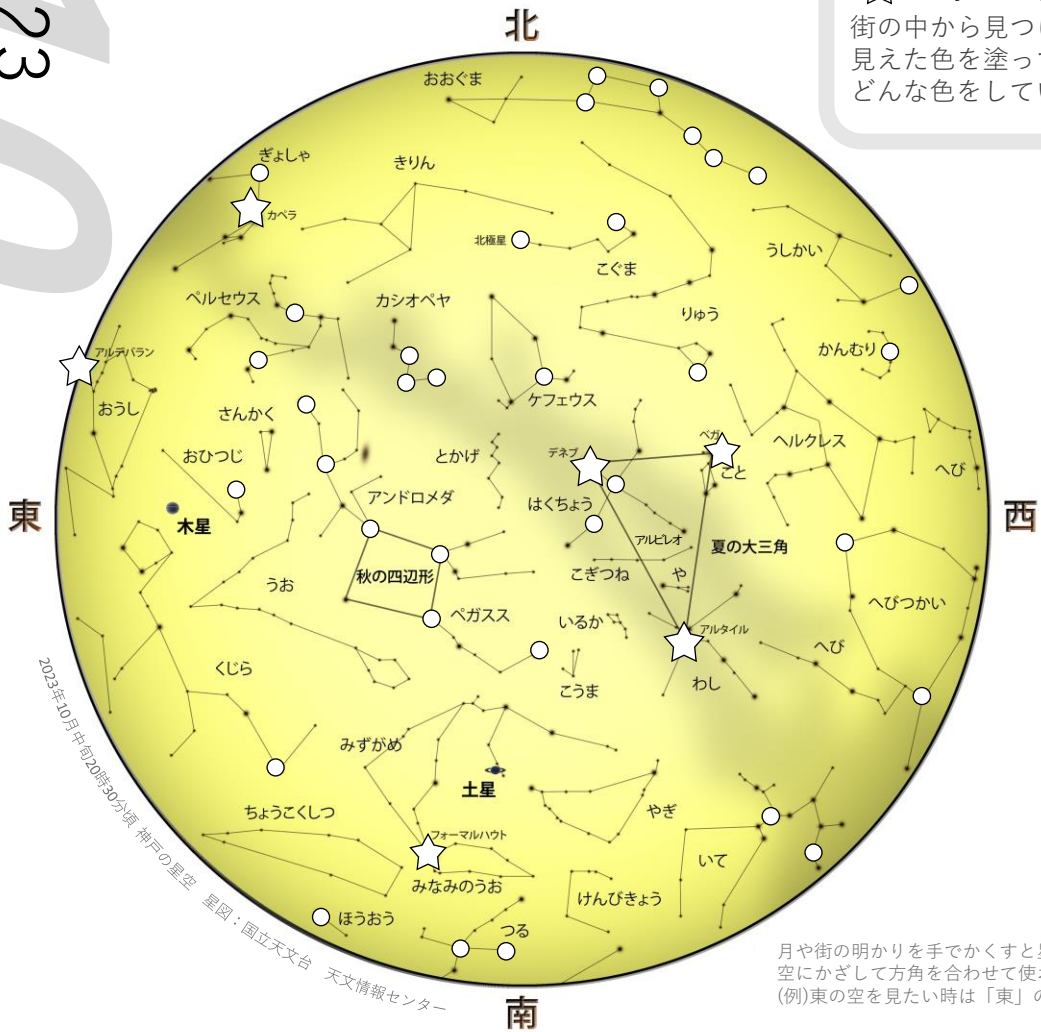


☆：1等星 ○：2等星は街の中から見つけられるよ。見た色を塗ってみよう。どんな色をしているかな？



2023年10月 月曜20時30分頃 神戸の星空 星図：国立天文台 天文情報センター

月や街の明かりを手でかくすと星を見つやすい！空にかざして方角を合わせて使おう！（例）東の空を見た時は「東」の文字を下に向ける

- 1 ○
- 2 ○
- 3 ○
- 4 ○
- 5 ○
- 6 かげん つき 下弦の月 ○
- 7 ○
- 8 ○
- 9 ○
- 10 ○
- 11 ○
- 12 ○
- 13 ○
- 14 ○
- 15 しんげつ 新月 ○

スタッフのイチオシ星

「ではみなさんは、そういうふうには川だと云われたり、乳の流れたあとだと云われたりしていたこのぼんやりと白いものがほんとうは何かご存知ですか。」先生は、黒板に吊した大きな黒い星座の図の、上から下へ白くけぶった銀河帯のようなどころを指しながら、みんなに問をかけました。

宮沢賢治『銀河鉄道の夜』青空文庫

これは『銀河鉄道の夜』のはじめの一節です。作者の宮沢賢治は、星や月をテーマにした詩や物語を多く残しています。

「銀河ステーション、銀河ステーション…」どこからともなく聞こえてくる不思議な声から始まる主人公たちの旅路には、「アルビレオの観測所」や「さそりの火」といった詩的な星の世界が広がります。ほかにはどんな星たちが登場するのか、天の川をめぐる物語の結末は…。

読書の秋。文学作品を通していつもとは違う星探しを楽しんでみるのはいかがでしょうか。



今夜の月をスケッチしよう！（月の満ち欠けの様子）

- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- じょうげん つき 上弦の月 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 科学館の観望会 星空ウォッチング 27
- 28
- まんげつ 満月 29
- 30
- 31